



## 小島友実の あの馬の STORY



エンプレス杯を勝って、西園調教師とルメール騎手が喜びの握手

アンデスクイーンがトーフペレス杯を勝て有終の美。ルメール騎手を背に川崎競馬場の直線を力強く突き抜けた。女王、走ったは引退の花道を飾るにふさわしいレースとなりました。

通算31戦8勝。約3年4ヶ月間の現役生活の中で、飼葉桶に顔をぶつけ出走を取り消した事があったものの、骨折などの怪我は一度もないタフな馬でした。「丈夫な馬でしたね。頭が下がります。体重はデビュー時から比べると約30キロ増えましたからね。最初はテント叩きが高くなる事があり、3歳で出走した船橋のクイーン賞では初ナイターで入れ込みでしまった着に負けたけど、最近はどうりしてしまったからね。調教でも初めは55秒台が一杯だったけど、最近は52秒台をまだ超えていませんでした。

エントレーブル当日。西園正都調教師に、アンデスクイーンが登つてきたいけれど階段を振り返して頂きました。

「デビュー戦で16着になつた時は調教で動いていただけじゃなく(苦笑)。この馬はダートが合っていたんですね。2戦目でダートに転じてからは、大崩れしませんでしたから。飼葉食いが良くて体が丈夫だから、しっかり調教ができた。それにダート適性も相まって、段々と力がついてきたのです」

西園師から聞くアンデスクイーンが本格化するまでのカカトとなったのはどのレースでしょうか。

「18年の暮れにルメール騎手で勝つた中山の立志です。それまでは勝負所で七タモタするところがあつて、1,000万カラスでは少し足りない感じだたけじいの

アンドスクイーンがトーフペレス杯を勝て有終の美。ルメール騎手を背に川崎競馬場の直線を力強く突き抜けた。女王、走ったは引退の花道を飾るにふさわしいレースとなりました。

通算31戦8勝。約3年4ヶ月間の現役生活の中で、飼葉桶に顔をぶつけ出走を取り消した事があったものの、骨折などの怪我は一度もないタフな馬でした。「丈夫な馬でしたね。頭が下がります。体重はデビュー時から比べると約30キロ増えましたからね。最初はテント叩きが高くなる事があり、3歳で出走した船橋のクイーン賞では初ナイターで入れ込みでしまった着に負けたけど、最近はどうりしてしまったからね。調教でも初めは55秒台が一杯だったけど、最近は52秒台をまだ超えていませんでした。

エントレーブル当日。西園正都調教師に、アンデスクイーンが登つてきたいけれど階段を振り返して頂きました。

「デビュー戦で16着になつた時は調教で動いていただけじゃなく(苦笑)。この馬はダートが合っていたんですね。2戦目でダートに転じてからは、大崩れしませんでしたから。飼葉食いが良くて体が丈夫だから、しっかり調教ができた。それにダート適性も相まって、段々と力がついてきたのです」

西園師から聞くアンデスクイーンが本格化するまでのカカトとなったのはどのレースでしょうか。

「トーフペレス杯を勝つた中

### アンデスクイーン

時はペバーンと切れで別馬のものでした。ルメール騎手の腕での馬を田原ゆめせてくれたのでしてやった。勝利が翌年の本格化に繋がったと思いまわ」

5歳になったアンデスクイーンは東京2戦で牡馬相手に4着、2着に善戦するなど、オープン戦でも好走。そして8月に門別のブリーダーズゴールドカップで重賞初勝利を飾り、続くJRAマイルカップでも快勝、交流重賞で連勝。5歳になって充実期を迎へました。

トーフペレス杯までは勝つてこたマースがすべて右回りで、左回りでの一着がなく、初の川崎参戦に不安視する声もありました。しかし西園師は「右回りだと右に持たれるけど、左回りだと左を上手く回れる。今までたまたま左回りの競馬場を走る機会が少なかつただけで左回りはうつにならなかった」など右回りは「うつにならね」と思いました。

「右回りは、左回りは、左回りだと右回りで右回りで、左回りでの一着がなく、初の川崎参戦に不安視する声もありました。しかし西園師は「右回りだと右に持たれるけど、左回りだと左を上手く回れる。今までたまたま左回りの競馬場を走る機会が少なかつただけで左回りは「うつにならね」と思いました。今日は直線で良く伸びてくれました。今日も手応えを持つてきました。轍を開けてみれば0.3秒の差をつけ快勝。ルメール騎手は「直線で良く伸びてくれました。今日はけいの楽勝でしたよ」と話していましたから、着差以上に楽勝だった事が伺えます。そして、強いレースを見せてくれたからこそ、西園調教師の心には様々な思いが去来したのです。

「トーフペレス杯を過ぎた時は涙がしましたね。寂しかったです。心身共に充実していくのが、あと一年現役を続けたら、どれくらい活躍できただろうと思いまますが、(6歳で引退は)規定ですか、アンデスクイーンは母としての大切な仕事もあります。お母さんには子供を産めるし思っています。お母さんになつても頑張つて、活躍してほしいね。ご苦労様でした。感謝の気持ちで一杯です。

「寂しい想いを抱く人物がもう一人。それはナリコー2戦目から引退まで3年以上の長い間、アンデスクイーンを担当した騎騎士一持ち乗り調教助手です。特に去年3月からは放牧に出ないでずっと厩舎にいたので、家族のような存在でした。人懐こい馬でこんなに可愛い馬はなかなかいませんよ。寂しげにこの馬に対してもやつ切った感があるんで、牧場へ旅立つの時は笑顔で送り出してあげたい。今までも本当にありがとうございました。是非、子供を担当させてもらいますね」

トーフペレス杯は無観客で行われたので、競馬場へ応援に行けなかつた方からライターを通して私の元へアンデスクイーンへ馬に対する想いを送り出してくれたのです。西園師は「右回りだと右に持たれるけど、左回りだと左を上手く回れる。今までたまたま左回りの競馬場を走る機会が少なかつただけで左回りは「うつにならね」と思いました。今日は直線で良く伸びてくれました。今日はけいの楽勝でしたよ」と話していましたから、着差以上に楽勝だった事が伺えます。そして、強いレースを見せてくれたからこそ、西園調教師の心には様々な思いが去来したのです。

最後に西園調教師からのメッセージを、ほなおけの言葉として送ります。

「西園厩舎が500勝した時(17年6月18日阪神戦)に勝つてくれたのがアンデスクイーン。縁もありましたね。競走馬として一流でした。腹袋が大きいから、良い子供を産めるし思っています。お母さんには子供を産めるし思っています。お母さんになつても頑張つて、活躍してほしいね。ご苦労様でした。感謝の気持ちで一杯です。

「寂しい想いを抱く人物がもう一人。それはナリコー2戦目から引退まで3年以上の長い間、アンデスクイーンを担当した騎騎士一持ち乗り調教助手です。特に去年3月からは放牧に出ないでずっと厩舎にいたので、家族のような存在でした。人懐こい馬でこんなに可愛い馬はなかなかいませんよ。寂しげにこの馬に対してもやつ切った感があるんで、牧場へ旅立つの時は笑顔で送り出してあげたい。今までも本当にありがとうございました。是非、子供を担当させてもらいますね」

トーフペレス杯は無観客で行われたので、競馬場へ応援に行けなかつた方からライターを通して私の元へアンデスクイーンへ馬に対する想いを送り出してくれたのです。西園師は「右回りだと右に持たれるけど、左回りだと左を上手く回れる。今までたまたま左回りの競馬場を走る機会が少なかつただけで左回りは「うつにならね」と思いました。今日は直線で良く伸びてくれました。今日はけいの楽勝でしたよ」と話していましたから、着差以上に楽勝だった事が伺えます。そして、強いレースを見せてくれたからこそ、西園調教師の心には様々な思いが去来したのです。

最後に西園調教師からのメッセージを、ほなおけの言葉として送ります。

「西園厩舎が500勝した時(17年6月18日阪神戦)に勝つてくれたのがアンデスクイーン。縁もありましたね。競走馬として一流でした。腹袋が大きいから、良い子供を産めるし思っています。お母さんには子供を産めるし思っています。お母さんになつても頑張つて、活躍してほしいね。ご苦労様でした。感謝の気持ちで一杯です。

### profile

競馬キャスター＆ライター。現在、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」に出演中。「週刊競馬ブック」や「JRA-VANスマートアプリ」にて連載を持つ。ライフワークは馬場取材で、2015年「馬場のすべて教えます（王婦の友社刊）」を出版。JRAの競馬場の他、最近は地方競馬場の馬場取材も行っている。